

〈入試科目の見方〉

公募推薦入試のみ受験の場合は、各入試科目の「公募推薦」の欄についている◎が受験科目になります。  
 また、公募推薦入試と給費生入試を同時出願する場合は「給費生」の欄の◎が受験科目になります。

# バレエコース

試験科目	内容	注記	A O	給 費 生	公 募 推 薦	一 般 期	一 般 後 期
1	<b>主科実技課題</b>	レッスン形式（バーとセンター、ポアント）		◎	◎	◎	◎
2	<b>小論文</b>	表現力や自分の考えをまとめる能力と、バレエ教育に対する関心度をみる（60分、800字以内）		◎	◎	◎	◎
3	<b>主科面接</b>	志望理由書をもとにした個別面接		◎	◎	◎	◎
4	<b>AO面接</b>			◎			
5	<b>給費生作文</b>	指定する作曲家のうち一人を選び、その伝記を読んで、試験当日に課題作文を書く。伝記は単行本に限り、辞書・辞典類の項目は認めない。当日参照不可。／60分 詳細は●ページに記載。			◎		
6	<b>給費生面接</b>			◎			
7	<b>一般科目</b>	A. 本学で行う以下の一般科目(a)～(c)の中から1科目を選択して受験（45分） (a) 英語（Ⅰ・Ⅱ） (b) 国語（国語総合、国語表現Ⅰ、ただし古文・漢文を除く） (c) 数学Ⅰ					◎
		B. 大学入試センター試験の成績を利用する以下の(a)～(f)の中から2教科2科目を選択 (a) 国語 (b) 地理歴史 (c) 公民 (d) 数学 (e) 理科 (f) 外国語	※「国語」「地歴」「公民」「数学」「理科」「外国語」について3教科・3科目以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用。判定の際、各科目毎100点満点に換算。合否判定に使用できる科目の詳細については38ページを参照。				

- 作曲コース
- デジタルミュージックコース
- 指揮コース
- サカドブチコース
- ピアノ演奏家コース
- ピアノ指導者コース
- ピアノ音楽コース
- オルガンコース
- 電子オルガンコース
- 弦響打楽器コース
- ジャズコース
- ポピュラー音楽コース
- 声楽コース
- アートマネジメントコース
- 舞台スタッフコース
- 音楽療法コース
- ミュージカルコース
- バレエコース